

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年6月29日朝刊



初景滝の近くに風鈴を設置する福司さん
＝河津町の河津七滝

涼誘う 風鈴の音

河津七滝 1日から「風涼溪」

河津町の観光名所「河津七滝」で7月1日から、周辺を風鈴で彩るイベント「風涼溪（ふうりょうけい）」（河津七滝観光協会主催）が開かれる。8月31日まで風鈴約80個が遊歩道沿いを彩る。鈴木彰治会長（67）は「自然の中で風鈴の音色が感じられる環境は希少だ」と采場を呼び掛けている。

手作り80個 遊歩道彩る

今年で8回目。28日朝から協会員が風鈴を「初景滝」と「カニ滝」近くに設置した。高さ3メートルほどの木枠を設け、吹きガラスの風鈴をつるした。風鈴は七滝茶屋ガラス工房の福司康介さん（44）の手作りで、清涼感あふれるデザイン。山あいのひんやりした空気と風鈴の音色が共鳴し、梅雨明けに照りつける太陽からのつかの間の避暑地となりそうだ。

同時期の午後7～9時には周辺を明かりで照らす「カニ滝ナイトウォーク」も開催。近くには、没後50年を迎えた川端康成の「伊豆の踊子」ゆかりの「踊子歩道」（約19キロ）や、主人公と踊子のブロンズ像が設けられている。荒天予報時には風鈴を撤収する。問い合わせは町観光協会へ電054588（30）0290へ。

（下田支局・伊藤龍太）

①記事で紹介されている、風鈴の音色を聞くことができるのは、どこですか。

②風鈴の音が涼を誘う理由を書きましょう。

③風鈴のように涼しく暮らすために昔から行ってきたことがあります。1つ書きましょう。

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年6月29日朝刊



初景滝の近くに風鈴を設置する福司さん
＝河津町の河津七滝

涼誘う 風鈴の音

河津七滝 1日から「風涼溪」

河津町の観光名所「河津七滝」で7月1日から、周辺を風鈴で彩るイベント「風涼溪（ふうりょうけい）」（河津七滝観光協会主催）が開かれる。8月31日まで風鈴約80個が遊歩道沿いを彩る。鈴木彰治会長（67）は「自然の中で風鈴の音色が感じられる環境は希少だ」と采場を呼び掛けている。

手作り80個 遊歩道彩る

今年で8回目。28日朝から協会員が風鈴を「初景滝」と「カニ滝」近くに設置した。高さ3メートルほどの木枠を設け、吹きガラスの風鈴をつるした。風鈴は七滝茶屋ガラス工房の福司康介さん（44）の手作りで、清涼感あふれるデザイン。山あいのひんやりした空気と風鈴の音色が共鳴し、梅雨明けに照りつける太陽からのつかの間の避暑地となりそうだ。

同時期の午後7～9時には周辺を明かりで照らす「カニ滝ナイトウォーク」も開催。近くには、没後50年を迎えた川端康成の「伊豆の踊子」ゆかりの「踊子歩道」（約19キロ）や、主人公と踊子のブロンズ像が設けられている。荒天予報時には風鈴を撤収する。問い合わせは町観光協会へ電05488（33）0290へ。

（下田支局・伊藤龍太）

①記事で紹介されている、風鈴の音色を聞くことができるのは、どこですか。

- ・河津町の観光名所「河津七滝」
- ・河津七滝近くの遊歩道沿い など

②風鈴の音が涼を誘う理由を書きましょう。

- ・山あいのひんやりした空気と風鈴の音色が共鳴するから
- ・清涼感あふれるデザインが、風鈴の音をより涼しく感じさせるから など

③風鈴のように涼しく暮らすために昔から行ってきたことがあります。1つ書きましょう。

- すだれをかける／よしずを立てる／打ち水をする／緑のカーテン（ゴーヤ・ヘチマなど） など

年 組 名前